

研究協力のお願ひ

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名：日齢7までにアミドトリゾ酸注腸を用いて消化管X線透視検査を行ったNICU入院患者の解析

1. 研究対象者および研究対象期間

倫理委員会が通った日～2024年12月31日

2. 研究目的・方法

胎便関連性腸閉塞症（MRI）は、新生児における生後早期の腹部膨満の原因の一つであり、診断かつ治療にはアミドトリゾ酸注腸を用いるが、複数回行っても腹部膨満が改善しない場合、小腸閉鎖・狭窄を合併していることを経験します。日齢7までにアミドトリゾ酸注腸を用いて消化管X線透視検査を行った症例をピックアップし、MRIを疑い注腸を行った症例のうち小腸閉鎖・狭窄を合併していた新生児の特徴を明らかにしていきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

日齢7までにアミドトリゾ酸注腸を用いて消化管X線透視検査を行った症例の出生体重、出生週数、性別、原疾患、症状、アミドトリゾ酸注腸の回数などを後方視的に比較検討します。

4. 個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

“診療科” 新生児内科

“氏名” 山本 裕

電話番号：058 - 246 - 1111

(内線 8234)